

認知症の人と家族の一体的支援プログラム 学びあいプラットフォーム



令和3年度老人保健事業「認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する調査研究事業」の成果物より作成

令和4年より地域支援事業に追加された「認知症の人と家族の一体的支援事業」です

1993年オランダのアムステルダムで「ミーティングセンターサポートプログラム」は生まれ、2020年から日本でモデル事業が始まりました（令和3年度老人保健事業「認知症の当事者と家族を一体的に支援する支援プログラムのあり方に関する調査研究事業」）

そして、2022年度からは、市町村の地域支援事業（認知症施策総合支援事業）の一つに位置付けられました。この「学びあいのプラットフォーム」では、「そもそも一体的支援プログラム（以下ミーティングセンター）とは何か？」という講義を始め、モデル事業に取り組んだ各地域の実践者が立ち上げや運営についての発表や意見交換を行う場です。

今回の企画は2つの性格をもっています。

「ミーティングセンターの真価を学び直す」シリーズは、主に行政関係者のみなさま向けです。

ミーティングセンターの必要性、地域で共に実践するためのプレイヤー探し、そして、PDCAと評価を主に学んでいくプログラムです。

また、このプログラムは各地域の実情に合わせ自由に運営者が変わることも特徴の一つです。

そのため「やってみよう」シリーズは、全国の地域包括支援センター、認知症疾患センター、介護事業所、家族の会、市民団体、認知症カフェが主体となり「実践している事例」や「なぜ実施しようと思ったのか、また「実施して見えてきたもの」をお伝えしようと考えています。

共 催：認知症介護研究・研修仙台センター
MC学びのプラットフォーム

令和4年度 学びあいプラットフォーム スケジュール

令和4年より地域支援事業に追加された「認知症の人と家族の一体的支援事業」の具体的な企画運営方法や体制整備について学びあう機会を目指した研修を企画しました。

	日時	内容	スピーカー
1	6月21日（火） 14時00分～15時30分	「なぜ、いまミーティングセンターなのか」 ～認知症カフェ、ピササポート等との違い～ 本年度のプログラム説明	矢吹知之さん (コメント：厚労省) (進行：堀田聡子さん)
2	7月12日（火） 14時00分～15時30分	ミーティングセンターの真価を学び直す I 行政から見たミーティングセンターの必要性	品川区 品川区 区担当者等 (進行：矢吹知之さん)
3	9月20日（火） 18時30分～20時00分	やってみようシリーズ I (地域包括支援センター・疾患センター編)	大牟田市、飯塚市 (進行：鬼頭史樹さん)
4	10月21日（金） 14時00分～15時30分	ミーティングセンターの真価を学び直す II 自地域のプレイヤーの探し方	いわき市、射水市 (進行：猿渡進平さん)
5	11月21日（月） 18時30分～20時00分	やってみようシリーズ II (介護事業所・市民団体 編)	駒ヶ根市・奈良市 平塚市 (進行：鬼頭史樹さん)
6	1月16日（月） 14時00分～15時30分	ミーティングセンターの真価を学び直す III PDCAサイクルまわし方（評価とは）	矢吹知之さん (コメント：厚労省) (進行：堀田聡子さん)
7	3月22日（水） 18時30分～20時00分	やってみようシリーズ III (認知症カフェ・家族の会編)	宇治市・仙台市 (進行：鬼頭史樹さん)

※ミーティングセンターとは地域支援事業「認知症の人と家族の一体的支援事業」をモデル事業で実施した際のの愛称です。この活動の名称については自由に決めることができます。

参加料 無料

定員300名（各回先着） 1ヶ月後アーカイブ配信あり（認知症介護研究・研修センターHP特設ページ設置）

○お問合せ先 is-sendai@dcnet.gr.jp

毎回、ZOOMをととしたオンラインミーティングとなります（事前の予約は不要です）

ご参加はこちらから直接 ミーティングID：920 2611 9155 パスコード：331769